

総務・教育委員会

今回の議会フォーラムにおいて、当委員会は「(仮称)議会政治倫理条例」の制定をサブテーマとして提起し、意見交換を行った。

4地区での貴重なご意見のうち、「市民に受け入れられる実効性のある条例」「不祥事の際の厳罰規則導入」などが求められた。

現在委員会としては、市民への調査請求権の付与や政治倫理審査会の設置、疑惑を持たれた時の説明会の開催など、市民の理解・協力を得られると同時に、市民が直接関与しやすいシステムの構築に向けて、鋭意検討を積み重ねている。

今後、できるだけ早い時期に議案上程を目指し、委員会の最終まとめを経た上、議会の合意形成や市民との意見交換会の開催などを進めながら、市民の目線に立ったより精度の高い条例を目指して、活動を推し進める。



生活・福祉委員会

今回の議会フォーラムは新しい試みとして、4常任委員会別の分科会方式を採用して行うこととしたことから、参加した市民が発言しやすいようにテーマを「これらのまちづくりを考える」と大きくくくった。各会場とも参加者数こそバラつきがあったものの、それぞれ地域・生活に密着した意見や疑問が率直に出されたことは大変良い結果だと思っている。

主な意見として

- 急激な地域高齢化の進行に伴い、町内会役員も高齢化しており、町内会の合併や老人会の廃止など、地域のキズナづくりと維持に苦慮している
 - 後期高齢夫婦世帯への具体的な支援策の構築のありかた
 - 日常生活相談窓口の設置や、その周知のありかた
 - 「福祉のまちづくり条例」制定の進め方について
 - 公共施設とバリアフリーの考え方などについて
- など、多くの意見が出された。

観光・経済委員会

地元経済の現状や観光産業に對しての参加者の想い、さらに観光と他産業の結びつきについて、現状と将来展望を語ってもらった。地域には温泉観光の他にもたくさん資源がある。地域ブランド品で話題の地場産品、山菜や魚介類などの天然の幸、桜並木や鷺別岬などの素晴らしい景観、熊舞や鷺別・鉾山獅子舞などの伝統芸能、それらの資源をいかに有効に観光や産業と結びつけ地域経済を元気にしていくか。

4地区それぞれに地域の特色や参加者の想いを感じさせるものも多く、どの意見も我々議員にとって貴重なものであった。行政、議会の役割を再認識するとともに、市民とともに元気あふれる登別を目指していく決意を新たにしたい。



登別ブランド
推奨認定マーク

議会だより編集委員会

これまで、議会だよりの編集だけを活動内容としていたが、今春の条例改正で議会広報全般が委員会活動へ広がったことから、本フォーラムから初めて、議会の広報・情報交換のあり方についてもご意見を伺う。

残念ながら、今回、参加者の中から直接ご意見をいただけたのは少数であり、議会広報のあり方は体は議会・当委員会が主体的に研究し、実施していくべきものであったと反省をしている。

一方で、フォーラム終了後のアンケートや直接頂いたご意見の中では、「議会議中継の存在や先進的手法の内容、議会だよりの記事内容の変化について知ること、興味を持つきっかけにはなった」とお伝えいただけただ方もいた。

日頃の議会活動そのものを知っていたただくためには、議会側の積極的な広報活動も必要であり、その点において当グループの分科会も有意義なものであったと感じている。

議会広報・情報公開のあり方について、今後ともご意見・ご指摘がございましたら随時、当議会にお寄せいただければ幸いです。